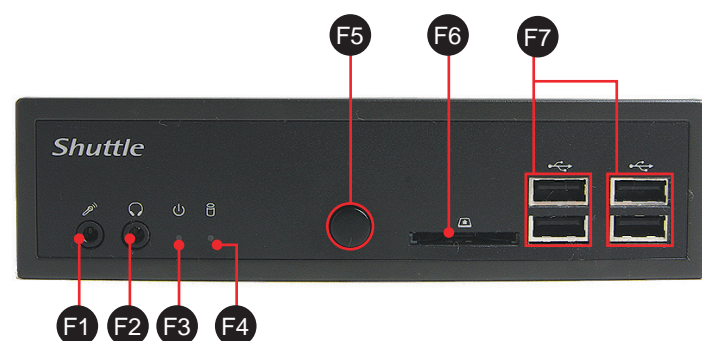


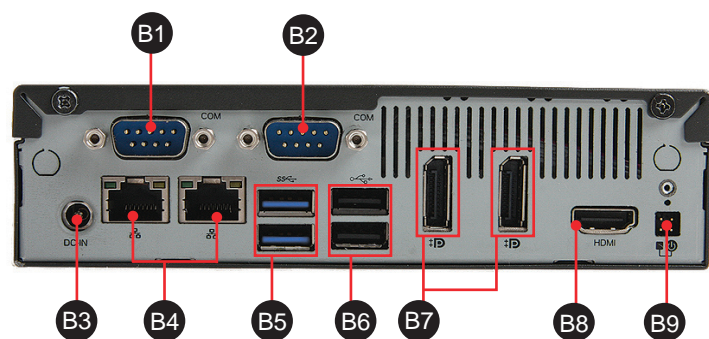
DS81 Series クイックガイド【日本語】

正面パネル



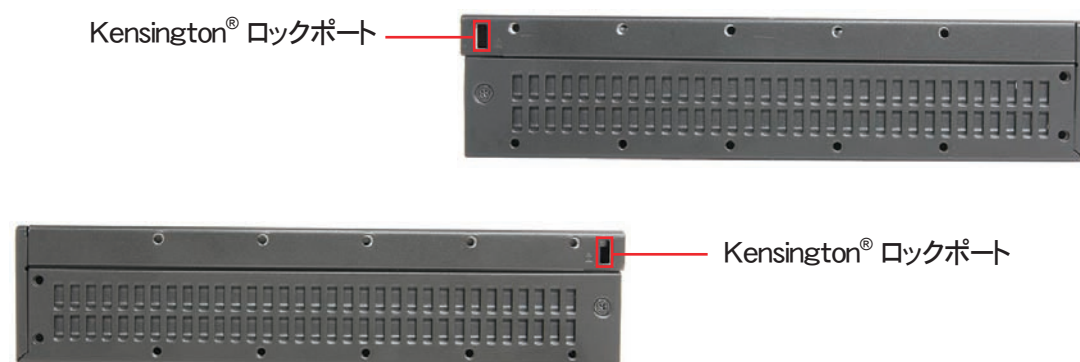
- F1. マイク
- F2. イヤホン
- F3. 電源LED
- F4. HDD LED
- F5. 電源スイッチ
- F6. SDカードリーダー
- F7. USB2.0 ポート

背面パネル

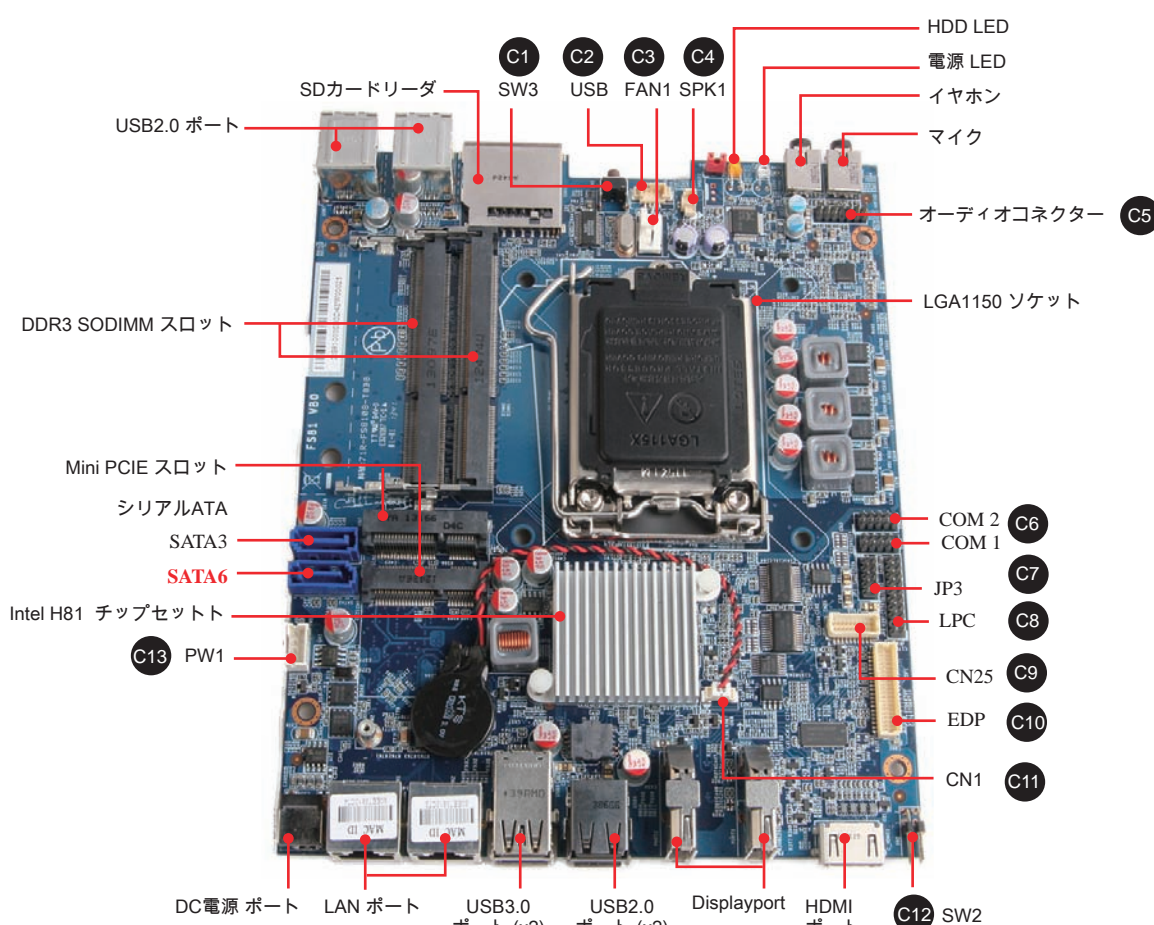


- B1. COM1 ポート (RS232/RS422/RS485)
- B2. COM1 ポート (RS232 のみ)
- B3. DC電源 ポート
- B4. LAN ポート
- B5. USB3.0 ポート
- B6. USB2.0 ポート
- B7. ディスプレイポート (Displayport)
- B8. HDMI ポート
- B9. クリアCMOSボタン & 電源スイッチ

左側/右側パネル



メインボード図



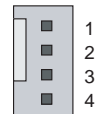
ジャンパ設定

C1 電源スイッチ (SW3)



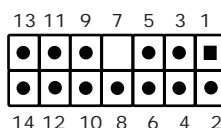
C3 FAN コネクタ

- ピン割り当て (FAN1):
- 1=GND
 - 2=+12V
 - 3=SPEED_SENSE
 - 4=PWM_CTRL



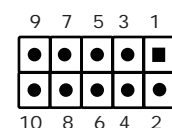
C5 オーディオコネクタ

- ピン割り当て (AUDIO2):
- 1=PULL AGND
 - 2=LINE-R
 - 3=NC
 - 4=LINE-L
 - 5=PULL AGND
 - 6=FRONT_L
 - 7=NC
 - 8=FRONT_SENSE
 - 9=PULL AGND
 - 10=FRONT_R
 - 11=BK_AUDIO-JD
 - 12=MIC1_R
 - 13=AGND
 - 14=MIC1_L



C6 COM ヘッド

- ピン割り当て (COM1&COM2):
- 1=DCD
 - 2=RX
 - 3=TX
 - 4=DTR
 - 5=GND
 - 6=DSR
 - 7=RTS
 - 8=CTS
 - 9=RI
 - 10=NC

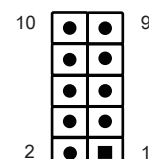


C7 独立型RS232バックパネル電源 12V/5V サポート

- (DEFAULT=SHORT 1-2,3-4)
IF JUMP1 Connector Pin 5 and Pin 7 = COM1 is +5V
IF JUMP2 Connector Pin 6 and Pin 8 = COM2 is +5V
IF JUMP1 Connector Pin 7 and Pin 9 = COM1 is +12V
IF JUMP2 Connector Pin 8 and Pin 10 = COM2 is +12V

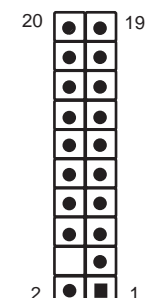
ピン割り当て (JP3):

- 1=-XR11
- 2=COM_-XR11
- 3=-XR12
- 4=COM_-XR12
- 5=+5V
- 6=+5V
- 7=COM1_PWR
- 8=COM2_PWR
- 9=+12V
- 10=+12V



C8 LPC ヘッド

- ピン割り当て (LPC1):
- 1=CLK-33M
 - 11=L_ADO
 - 2=GND
 - 12=GND
 - 3=LF
 - 13=LPC_48M
 - 4=NC
 - 14=PC_H_PME-
 - 5=SIORST#
 - 15=+3.3VS
 - 6=-XR13
 - 16=SERIRQ
 - 7=L_AD3
 - 17=GND
 - 8=L_AD2
 - 18=+3.3V
 - 9=+3.3V
 - 19=+3.3V
 - 10=L_AD1
 - 20=SUS_CLK



安全に関する情報

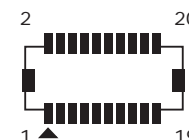
Shuttle XPC をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意
バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷の原因となります。交換する際は、Shuttle が推奨するバッテリーと同じものまたは同等のものだけを使用するようにしてください。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分してください。

C9 VGA コネクタ

ピン割り当て (CN25):

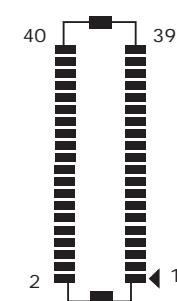
- 1=GND
- 11=CRT_HSYNC_R
- 2=GND
- 12=GND
- 3=SDVO_CLK_D
- 13=GND
- 4=GND
- 14=GND
- 5=SDVO_DATE_D
- 15=BOU-O
- 6=GND
- 16=VGA_PWR
- 7=GND
- 17=GOU-O
- 8=GND
- 18=VGA_PWR
- 9=CRT_VSYNC_R
- 19=ROU-O
- 10=GND
- 20=VGA_PWR



C10 EDP V1.0 コネクタ

ピン割り当て:

- 1=ANEL_VDD
- 2=CAD_56B
- 3=ANEL_VDD
- 4=HPD_56B_C
- 5=ANEL_VDD
- 6=NC
- 7=ANEL_VDD
- 8=NC
- 9=ANEL_VDD
- 10=NC
- 11=GND
- 12=GND
- 13=EDP_BKLTCTL
- 14=AUX-_56B_C
- 15=EDP_BKLTEN
- 16=AUX+_56B_C
- 17=GND
- 18=GND
- 19=NC
- 20=D3-_56B_C
- 21=NC
- 22=D3+_56B_C
- 23=GND
- 24=GND
- 25=INV_PWR_SRC
- 26=D2-_56B_C
- 27=INV_PWR_SRC
- 28=D2+_56B_C
- 29=INV_PWR_SRC
- 30=GND
- 31=INV_PWR_SRC
- 32=D1-56B_C
- 33=INV_PWR_SRC
- 34=D1+56B_C
- 35=GND
- 36=GND
- 37=NC
- 38=D0-_56B_C
- 39=NC
- 40=D0+_56B_C



C11 バッテリー コネクタ

- ピン割り当て (CN1):
- 1=V_BAT
 - 2=+GND



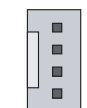
C12 クリアCMOSボタン& 電源スイッチ

- ピン割り当て (SW2):
- 1=RTCST-
 - 2=+5V
 - 3=GND
 - 4=PWRSW-



C13 シリアルATAコネクタ

- ピン割り当て (PW1):
- 1=GND
 - 2=GND
 - 3=+5V
 - 4=+5V



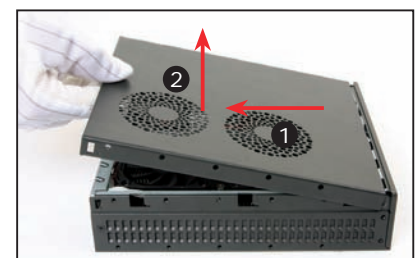
A. 取り付けの開始

安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください。

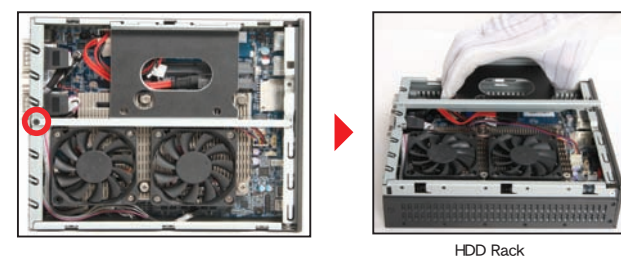
1. カバーにある2つのネジを外します。



2. カバーを後ろと上方向にスライドさせます。

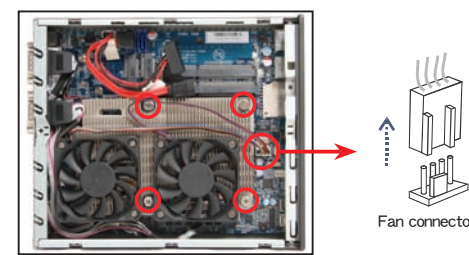


3. ラックマウントにあるネジを外し、ラックを取り外します。



B. CPUとICEの取り付け

1. ICEヒートシンクを留めている4つのネジを外し、FANコネクタも外します。

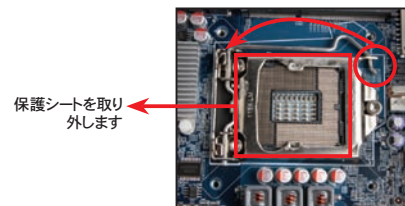


2. シャシから ICE モジュールを取り外し、脇に置きます。

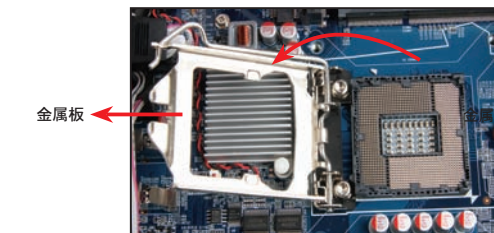
1150 ピンソケットは非常にデリケートなため、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただきますようお願い致します。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けている事を。

確認してから作業を行うようお願い致します。

3. 保護膜を外した後、ソケットレバーのロックを外して引き上げます。

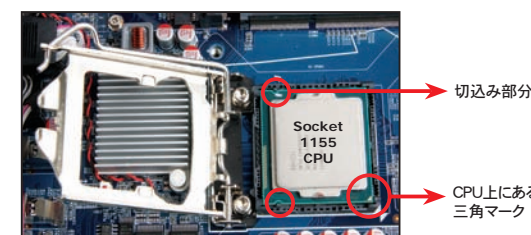


4. CPU ソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。



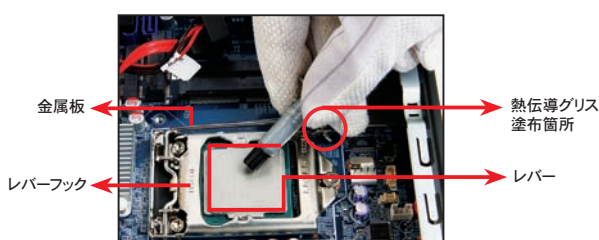
ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護のためにプラスチックカバーを取り付けるようお願い致します。

5. CPUとリッヅの際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付けの向きを確認してから、取り付けて下さい。



CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

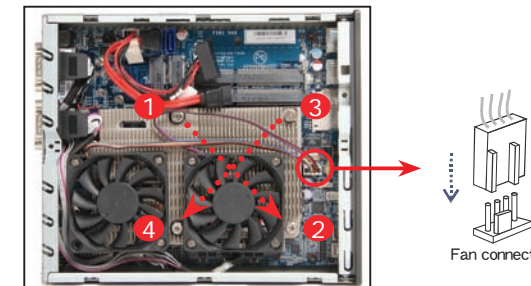
6. 金属板を閉じ、レバーを下して固定します。



塗りにくいように注意して下さい。

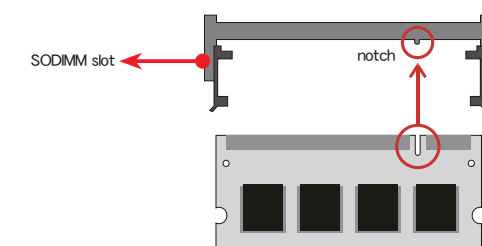
7. マザーボードへ差し入れたネジを締めます。それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。

8. Fanコネクタにつなぎます。

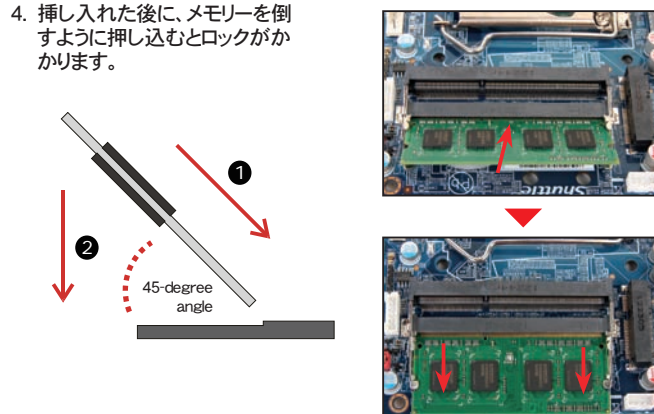


C. メモリーの取り付け

1. SoDIMM にメモリーを取り付けます。
2. 下図の通り、切り欠けに合わせます。



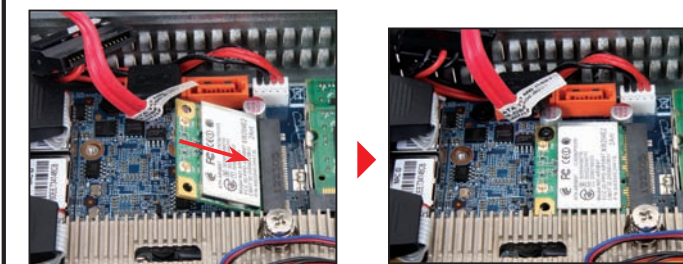
3. メモリーを45°の角度から押し入れます。



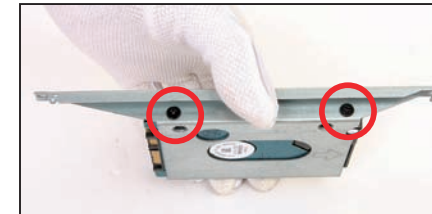
5. 必要に応じて、追加のDDRモジュールを繰り返し取り付けます。

D. その他コンポーネントの取り付け

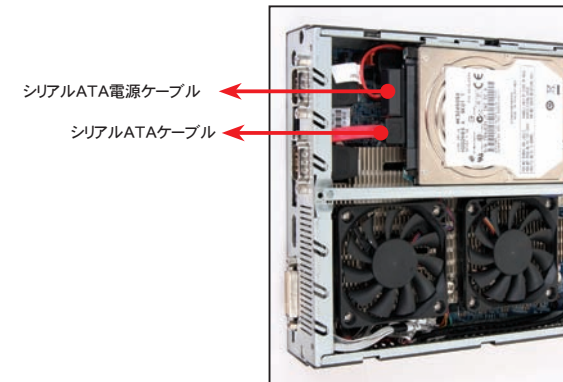
1. Mini PCIe カードを Mini PCIe スロットに取り付けます、ネジをしっかりと締めます。



2. HDDをラックに置き、横からネジで締め付けます。



3. シリアルATAと電源ケーブルを HDD に接続します。



4. ラックを差し入れネジで固定します。



E. 完了

1. カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。



2. これで、完了です。

最適化された BIOS 値をロードしてください。